

剣山&石鎚山山行報告

【山行日】2023年 5月 3(水)~6(土)

【集 合】岩舟支所 P AM 3:45

【費 用】マイカー1台 65,600円

【メンバー】CL:鈴木ユ、SL:廣瀬

飯野、小林、福島、藤原

5月3日(水) 岩舟支所を出発し、見ノ越登山口から剣山頂上ヒュッテまで登る。

岩舟支所 3:45=見ノ越 P19:30/19:50~剣山頂上ヒュッテ 21:10



それは誰も想像が出来ない空前絶後の大渋滞だ

った。岩舟支所を3時40分に出発し、東北道から圏央道に入ると車の数が多くなってきた。それでも狭山 PA は空も有り、スムーズにトイレも使用できた。心配した海老名 JCT も渋滞も無くスムーズに通過出来、新東名に入れば渋滞に遭うことは無いだろうと思っていた。ところが新東名に入ると車の数が増え、駿河湾沼津 SA で朝食を食べる予定だったが、入る車が2Km以上並んでいては入れない。次の清水 PA も同じような状態で、入るだけで1時間以上掛かってしまう。皆さんもトイレや朝食が摂れず、心配そうな顔に変わって来た。静岡 SA、藤枝 PA、浜松 SA といずれも長蛇の列が出来ており、入ることすらできない状況である。これではガソリンの補給もできず、行きつかないのではと不安になって来た。電光掲示板には「新城~豊田東 JCT まで180分」と出ており、エ~まじか



よと思わず声を上げる。どちらが早いかわからないが、浜松いなぎ JCT から三ヶ日 JCT を進み東名高速を走ることにした。これが正解で岡崎の手前にある御成筒 PA は車列が短く、ガソリンスタンドがあるではないか。車列の後ろに並ぶと、駐車場まではかなり距離があり30分くらい掛かりそうである。皆さんは歩いて PA まで行き、トイレを済ませて朝食を買ってもらおう。我輩は車列の後ろでノロノロ走ると、すぐ先で分岐になっており右の大型車

駐車場は空の表示が見えた。すぐにそちらに回るとなんとすぐに駐車できラッキー。廣瀬さんに車の場所を教え、皆さんに伝えてもらい我輩もトイレと買い物を済ませる。廣瀬さんが「皆さんが来たらガソリンスタンドまで行く」というので、我輩は車で先にスタンドに行き給油を済ませる。ひとまずガソリンの件と朝食が解決し、ホッと一息つけたが見ノ越に16:30分までに着けるか不安になる。

伊勢湾岸道も40Km 渋滞で180分となっており、豊田 JCT から名神高速を進むことにする。こちらも断続的に渋滞し、40~50Km と速度がかなり遅い。高槻 JCT から新名神に入り、その後はナビの指示通りに進むことにした。淡路島の手前で14時を過ぎており、剣山頂上ヒュッテに遅れるとの一報を入れる。この時点では見ノ越に18時には着けると思っていたが、事態はさらに深刻になる。ようやく四国に入り、美馬 IC を出たのが18時を過ぎてしまった。ガソリンを補給しなければとスタンドを探し、ようやく一軒だけ空いていて入れることが出来た。

ここから狭い山道を走り、見ノ越に19:30分に着く、ヒュッテに連絡し何とか受け入れてもらえることになり、ヘッドランプを点けて山道を登って行く。皆さん元気で「ナイトハイクは楽しい」と言ってくれ、少しは気が楽になった。暗い山道を頑張って登り、21:10に頂上ヒュッテに着いた。ヒュッテの人たちが快く出迎えてくれ、消灯時間を過ぎているのですぐに部屋に案内される。

部屋で落ち着いたら夕食を兼ねて反省会が始まり、F 島さんの純米酒「開華」を美味しくいただき、30分ほどで切り上げて床に就いた。

5月4日(木) 剣山頂上ヒュッテから剣山に登り、次郎炭をピストンで登って見ノ越へ下山する。

下山後石鎚山ロープウェイ下谷駅から RW で成就駅まで登り、成就社に参拝後白石旅館へ

頂上ヒュッテ 7:00～剣山 7:10/7:20～次郎炭 8:05/8:15～西島 9:30/9:55～見ノ越 10:30/10:50＝道の駅「貞光」11:55/13:00～下谷 14:40/15:10+++成就 15:25～成就社 15:45/15:55～白石旅館 16:00

前夜の剣山ヒュッテへの到着が消灯時間の9時を過ぎていた為、朝食を早くしてと言いくく今日



の出発は予定を1時間遅らせて7時としていた。目が覚めた5時頃には、ホラ貝の音が近くに聞こえた。窓を開けてみると剣山本宮の裏側で数名がほら貝の音に合わせてお祈りをささげているようであった。身支度をして6時の食事の時間前に外に出てみるとほら貝の音とお祈りは続いていた。食事をして、身支度とトイレを済ませると外に出てみるが、天気予報に反して曇り空であり見晴しは良くない。ヒュッテの裏手にある剣山は10分程であり、ヒュッ

テと剣山本宮の間を登って行く。

ここから山頂までは石段と木道になっており、展望台も広く木で整備されていた。リーダーから山頂付近は高原状になっており、『ミヤマクマザサ』の群生を保護するために木の板で保護していると聞いた。展望台から次郎炭の山容が見渡せ、新緑のササの中にこれから登る急坂が見えた。

この光景は、『前に高原山に登った時の風景に



似ている。』とKさんと話しながら登り始めた。

剣山山頂から一旦下って行くが、クラブツーリズムのパーティが先行しておりなかなか進めない。途中で道を空けてもらい、鞍部から急坂を登ること約30分、次郎炭の山頂に到着した。頂上に着くころには天気も良くなり、剣山もよく見えるようになっていた。頂上からの眺望は素晴らしく、一ノ森の稜線や三嶺への笹の稜線が素晴らしい。

山頂で展望を楽しみ写真撮影と行動食を食べてから、次郎岨を下山してササ尾根からトラバース



して30分ほどで休憩をとるが、もう少し歩きたいとの意見もあり、2班に分けて剣山山頂を目指す組とリフト乗り場へ向かう組に分かれた。剣山の山頂は、ほぼ快晴であり一ノ森方面の展望台へ行った。ここでは経塚谷(一ノ森谷)が緑の山々の中にくっきりと見えて素晴らしかった。その後、剣山本宮の横を通り、『刀掛けの松』を通ってリフト駅の西島で合流した。リフトには乗らず、昨夜ヘッドランプで登った山道を下ることにした。暗闇の中の登山は楽しかったが何も

見えず、昼間の登山道は木々の緑や景色を見ながら「こういう景色が見られたんだ」と話しながら10:30に駐車場へ戻った。身支度をして次の宿泊地の白石旅館へ向かって車を進め、途中の道の駅「貞光」で昼食の『半田ソーメン』を食べて休憩をとった。その後、車を走らせロープウェイの乗り場である山麓の下谷駅でロープウェイに乗り成就駅へ行った。ロープウェイを降りてから20分程歩いて、まずは石鎚神社成就社に参拝し明日の安全登山を祈願する。午後4時に白石旅館に着き、お風呂に入り前日の疲れを癒し、恒例の反省会が始まった。まずはビールで乾杯し、佐野の銘酒『開華』を美味しくいただいた。18:30から夕食の時間になり、1階の食堂に移動し旅館の夕食を頂いた。



廣瀬 記

5月5日(金) 白石旅館から石鎚山に向かって出発し、前社森茶屋で雨都強風の為登頂を断念し下山して、RWで下谷駅に下山後しまなみ海道を經由して岡山城へ

白石旅館 7:00~八丁 7:20~前社森茶屋 7:55/8:05~白石旅館 9:00/9:15~成就駅 9:30/9:40+++下谷 9:50/10:00=雅 11:40/12:30=岡山城 14:40/15:30=アークホテル「おかやま」13:40/17:15~居酒屋 [横浜魚萬]18:00/19:20+++後樂園 19:50/20:20~岡山城 20:30/21:20=アークホテル「おかやま」 21:30



天気予報は再び下り坂になっていた。女性4人の部屋では「どこまで行けるかな?」「山頂まで行きたい。」「鎖も登りたい。」と目覚めの時から期待感に盛り上がっていた。

美味しい朝食を頂き、準備をして外に出た。

ストレッチを行なったら直ぐ出発。神門をくぐり八丁坂を緩やかに下って行く。下り切ると鞍部。鞍部からは急な登りになる。少し登った所で衣服調整。また急な登りと木段が続く。白いオオカメノキの花とピンクのアケボノツツジが見えてくる。

どちらも綺麗だ。小鳥の声が少し聞こえる。風が出てきた。高度を上げると息が弾む。傾斜がきつくなる。風が強くなる。「石鎚山0km」の数字が小さくなるのが励みになっていた。



で下ることになった。売店横の高い岩場に咲くアケボノツツジが印象的だった。下りは穏やかで雨は落ち着き小鳥の声も聞こえたが、振り返ると上は真っ白で荒天だと感じられた。八丁坂を登り返し神門をくぐる。遥拝殿から見ると、石鎚山は半分以上が雲の中になっていた。白石旅館で預けていた荷物を受け取り、成就駅へ向かう。道端にジュウニヒトエに似た紫の花がたくさん咲いていた。9:40のRWIに乗り、下谷駅で靴を履き替え10:00に出発した。美しい「しまなみ海道」を進み、昼食は大島の「喜多寿司」を考えた。行ってみると「予約でいっぱい。」とのこと。探して近くの「雅」で食べる事ができた。海鮮丼が美味しかった。生



口の島の「瀬戸田PA」に寄り「多々羅大橋」の石碑の前で写真を撮った。岡山城へは14:40に着いた。駐車場は「鳥城公園P」。その名の通り、岡山城の壁は黒く塗られていた。スッキリしていてカッコイイ。堀には水草が浮かんでおり蛙が鳴いていた。庭園には大きな鞠のオブジェがあった。綺麗だ。たくさんの観光客がいる。並んで中に入る。6階から見学。窓から後樂園が見えた。城の歴史や歴代の領

試しの鎖の登り口に「石鎚山 1.7km 成就社 1.9km」と出ていた。「半分来た。」と喜び、横目で見ながら下り出す。小雨がパラパラと来ている。登り返した所に「前社ヶ森売店」があった。売店の前で休憩。CLの指示でレインウェアの上を着る。着ている時、突風が吹いた。腰を下ろして身を守る。CLの「この上は更に強風。」との判断



主の功績を見ながら下へ下りて行く。人がたくさんで細かい説明は読むことはできない。絵を見ているだけでも岡山城が分かったような気になった。外に出て、改めて石垣の素晴らしさに感動しながら出口へ向かった。車乗るとは10分位でアークホテル岡山に着いた。ホテルで荷物の整理やシャワーを浴び、ロビーに集合し17:15に出発。「大雲寺前」停留所から路面電車に乗り「岡山駅前」へ。



「横濱魚萬」という店でゆっくり夕食を楽しんだ。再び路面電車に乗り「岡山駅前」から「城下」停留



所へ。目的はライトアップされた後樂園と岡山城。後樂園も人がたくさんだった。CLが知っているの
ので空いている方から入ることができた。ライトアップされた幻想庭園を堪能した。芝生の上に
光るものがあってとても綺麗だった。後で調べたら「風車」だった。築山にはたくさんの方が並んで
いて入れそうにないのでパスした。月見橋を渡り岡山城へ向かう。丁度満月でライトアップされた
「烏城」とのコラボが素晴らしかった。夜の城内は空いていてゆっくり見ることができた。8:45 に

城庭で待ち合せ。ライトアップをゆっくり楽しみながらタクシー乗り場へ向かった。目安橋を渡りなが
ら堀の景色を楽しんだ。9:20 にタクシーが来て 9:30 にホテルにいた。余韻を楽しみながらそれぞ
れの部屋に入り休んだ。

福島 記

5月6日(土) ホテルの朝食をいただき、車に乗って岩舟支所へ向かう

アークホテル「岡山」8:00=土山 SA6:00/6:10=岡崎 SA11:20/12:10=沼津 PA14:00/14:20=
狭山 PA16:00/16:10 =岩舟支所 P17:20

岡山城と後樂園の観光を昨日のうちに済ませたので、今日は朝食を食べたら真っすぐ岩舟支所
に向かう。アークホテルの朝食は美味しいと評判で、朝6時にレストランへ行き朝食をいただく。

ビュッフェスタイルの朝食は種類も多く、サラダや果物、デザートなども充実している。皆さんトレ
ー一杯に好きな物を載せテーブルに戻って来た。エ～そんなに食べられるのと言うくらい凄まじく、ド
ンドン胃袋に吸収されてゆく。カレーが美味しいという、さらにカレーを追加して食べていた。

デザートとコーヒーをいただき、お腹いっぱいになったら部屋に戻り出発の準備をする。

8時10分前にロビーに集合し、チェックアウトを済ませて駐車場に向かう。車に荷物を積んだらスタ
ートし、岡山IC から山陽自動車道に入り新名神道の土山 SA でトイレ休憩を取る。ここまでは心配し
た渋滞も無く順調に走り、伊勢湾岸道から新東名に入り岡崎SAに寄って昼食とお土産を購入する。
岡崎 SA は大きなサービスエリアで、関西の土産物なら何でも購入できる。名古屋名物のきしめん
やいろいろ、伊勢名物の赤福もここで購入できる。フードコートも大きい、人気店は行列が出来て
いるので、なるべく空いている店を選び列に並ぶ。皆さん好きな物を食べ、お土産をゲットしたら駐
車場に戻り出発する。静岡を過ぎたあたりから少し混みだし、御殿場 JCT から東名高速に合流する
と断続的に渋滞が始まった。それでもノロノロだが動いていたので、30分程度の遅れで圏央道に
入れた。ここからは渋滞は無く、狭山 PA で最後の休憩を取り無事岩舟支所に帰着した。

往路の大渋滞や石鎚山の風雨による撤退等アクシデントに翻弄されたが、思いがけない剣山のナ
イトハイクや岡山城と後樂園のライトアップを体験でき、普段の山行では味わえない思い出深い山
旅となった。